

西教寺報

新年増刊号

仏歴2545(2002・平成14)年
1月10日発行
呉市中央7-7-13
西教寺蔵本通支坊
TEL0823(21)2798
FAX0823(21)2795
郵便振替番号
01340-3-29117

ついに寺報が
カラーに
なりました!



修正会おつとめ後のご流盃の様子(長ノ木本坊)。

新年悲懷

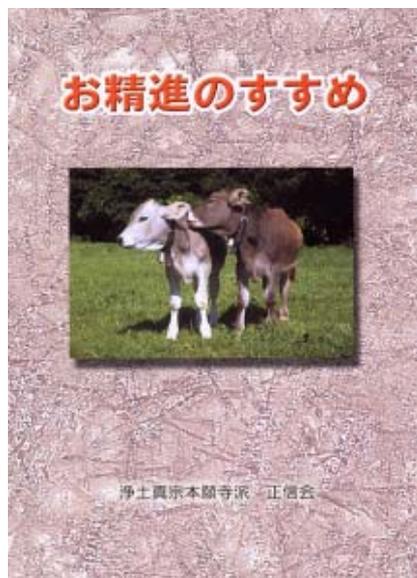
岩崎 正衛(住職)

仏歴二五四五(二〇〇二・平成十四)年の新しい年を迎えました。「みなさんおめでとございます」と申したいのですが、なかなか心から祝えないと、皆さんもお思いでしょう。

去年は新しい世紀を迎えて明るく発展すべき筈でしたのに、三月の芸予大地震、さらに九月にはあのおぞましい、同時多

発テロ事件の発生によつて、世界は全く不確定要素の強い時代へと突入したのです。戦後五十年、日本は全くの平和を謳歌してきました。それでも、米ソ対立の時代には、住職は毎年の正月のご門徒へのご挨拶に、「今年も戦争がありませんように」とお話するのが恒例でした。昭和五十年代も終わりの頃に、さ

すぐに新発意(智寧)が「お父さん、もうあの挨拶はやめんさいや」と申しますので、やめにしたことを、今にして思えばなつかしく思い出します。アメリカのブッシュ大統領は「テロに味方するか、テロと戦うか」と二つに一つの決断を全世界に迫りました。ところがアメリカ人であるノーム・チヨムスキーという人は「アメリカこそ世界最大のテロ国家だ、ベトナムからはじまってニカラグア、イラク、スーダン、それに今度のアフガンスタン、これらのアメリカによって爆撃、殺戮を受けた国々が、一度でもアメリカ本土に報復爆撃をしたか?」と言って



日常生活にお精進を

正信会作成のリーフレット。テーマは狂牛病。

連研第2期生募集！

連続研修を略して連研。普段の法座と違い、話し合いを中心とした研修です。色んな人のホンネが聞け、心と心が触れあいます。

この研修を終了後、京都西本願寺で中央教習を受ける
と、門徒推進員として活躍できます。

詳しくは募集要項をご覧ください。



います。いまイスラム原理主義に対して、アメリカの行動が「アメリカ原理主義だ」と批判されつつあります。

仏教の立場は明かです。お釈迦さまは、「殺してはならぬ殺させてはならぬ」とおっしゃいました。

さて、以前金子大栄先生は、「仏教徒の反戦運動は、殺すほどなら殺される方がまだ、というほどの腹でやらないと本物ではないでしょう」と言われましたが、この言葉を皆さんは如何お感じになられますか？私は、なかなかついていけない気持ちがあります。

『歎異抄』にありがたい言葉があります。この中で親鸞さまは、「私た

ちは、一人の人間を殺そうと思っても殺すことができないことがある。また、殺すつもりがなくても百人、あるいは千人殺すこともあるだろう。私たちは、自分の心が良いから殺さないのではない。」「『浄土真宗聖典註釈版』八四三頁・取意」と教えて下さっています。つまり、殺そうと

今年の正月二日は、珍しく雪が降った(長ノ木本坊の様子)。



か殺すまいという意志を超えて、私たちを取り巻くさまざまな縁(環境や諸条件)によって、私たちは左右され(てい)るのだということでしょう。これは、個人の責任を全て社会や環境のせいによいとすると、殺すまいとする努力の中で、人間の弱さと葛藤し続けた親鸞さまならでのお言葉ではないでしょうか。

いずれにせよ、私どもは今、「仏教徒」として問われているのだと思います。平和を願う仏教徒として、殺され、虐げられる人を一人でも少なくする社会を願って行動したいと思います。

新年のご挨拶にかえさせていただきます。

アフガン募金のお礼

おとりこし報恩講でお願いしたところ、全部で113,727円の募金を頂戴しました。みなさんありがとうございました。

新聞に載せる記事、ご意見
ご感想をお待ちしています。

〒737-0051
呉市中央7-7-13
西教寺蔵本通支坊
西教寺報編集局 宛
FAX (0823) 21-2795
Email chinel63@enjoy.ne.jp

